

土砂災害防止月間 6/1→30

かけ崩れ防災週間 6/1→7

主催：国土交通省・兵庫県

平成28年4月16日熊本地震に伴い発生した土砂災害(熊本県阿蘇郡南阿蘇村)



全国各地で

大規模な

土砂災害が発生!

平成29年の全国の
被害状況

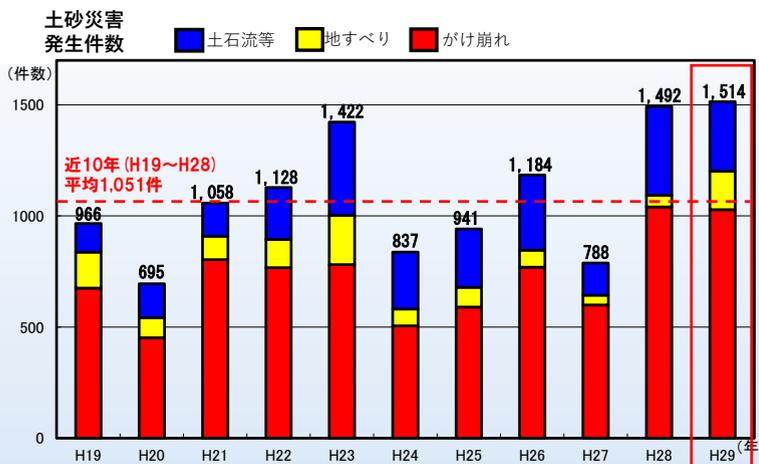


▶ 近年の土砂災害発生件数

平成29年は全国で約1,500件の土砂災害が発生しました。

平成29年7月九州北部豪雨や台風(18号・21号・22号)等の影響により、7月と10月に集中して発生しています。

全国各地で発生する土砂災害に対し、日頃の備えと早めの避難を心掛けましょう。



平成29年度
「土砂災害防止に関する絵画・作文」
コンクール

兵庫県治水・防災
協会会長賞作品
絵画の部



土砂災害にはこんな前兆現象があります！

※ ここに紹介した現象が、土砂災害発生の前兆現象のすべてではなく、また、これらの現象が見られなくても土砂災害が発生する場合があります。



雨が降り続けているのに川の水位は下がっている



川が濁ったり流木が混ざりはじめる



裏山や斜面から土砂や石が転がり落ちてきた



山鳴りがする



湧き水の量が急に増えたまたは、急に減った

こんな現象を見たら…
聞いたら…

早めの避難を！



土砂災害の多くは木造一階で被災しています。豪雨などでどうしても避難所への避難が困難な場合は、近くの頑丈な建物の二階以上に緊急避難したり、家の中でより安全な場所（例えばがけから離れた部屋や二階）に急いで避難しましょう。

土砂災害から身を守るために・・・

特に高齢者は早めの避難を



犠牲者の半数以上を占めるのは、お年寄りなど災害時要援護者です。移動時間を考えて早めの避難を。

避難の道順・危険箇所を調べておこう

日頃より、避難場所はどこか、避難場所への道順、避難する道に危険な箇所がないか、調べておきましょう。



※危険箇所図は最寄りの市・区役所で見ることができます。

防災無線などによる呼びかけに注意



強い雨や長雨の時などは、市・区による広報車の呼びかけなどに注意しましょう。

土砂災害警戒情報に注意しよう

土砂警戒情報とは、大雨による土砂災害発生の危険性が高まったときに、市町村長が住民への避難勧告等を適切に行えるよう兵庫県砂防課と神戸地方気象台が共同で発表する情報です。土砂災害警戒情報に基づき避難をしましょう。

土砂災害への認識を深めましょう

土砂災害警戒区域等に指定されると、ハザードマップの作成等、警戒避難体制の整備が行われます。

地域住民のみなさまが過去の土砂災害の伝承や危険箇所、避難所の位置などを書き入れた手作りハザードマップを作成すると、土砂災害についての認識を深めるのに役立ちます。

兵庫県「地域の風水害対策情報」ホームページ

<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/>

国土交通省 六甲砂防事務所ホームページ

<http://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/>